御前崎港要覧 2025

Port of Omaezaki

静岡県御前崎港管理事務所

Omaezaki Port Authority

〒437-1623　静岡県御前崎市港6170-1
電話 0548-63-3211（総務課）　3213（企画振興課）　4236（整備課）
FAX 0548-63-2173
URL http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/omaezaki/

港湾施設

水域施設

航路　航路（-7.5m）……中央埠頭１号岸壁先端の波除堤南側角から
56.5度36m離れたところを起点として幅員125m～220mをもって北延長230m

泊地

（大型船泊地）

種別	泊地面積	内訳			
		(-5.0m)～(-7.5m未満)	(-7.5m)～(-9.0m未満)	-12.0m	-14.0m
被覆内	1,406,564㎡	242,556㎡	221,370㎡	326,457㎡	616,181㎡

（小型船泊地）

種別	泊地面積	水深（m）
被覆内	193,613㎡	−2.0～−4.0

外郭施設

防波堤

名称	延長（m）	様式	備考
防波堤（A～C）	2,155.76	混成堤	
防波堤（東､西）	2,070.00	混成堤	直轄事業
小計	4,225.76		
その他防波堤（波除）等	1,564.88	直立堤及び混成堤ほか	
合計	5,790.64		

堤防（高潮）

堤防及び防潮堤	3,583.82	混合擁壁	

係留施設

岸壁

名称	延長（m）	水深(m)	所定けい船数		備考
		所定	トン数	船席数	
西埠頭１、２号岸壁	510.8	−12.0	30,000	2	完成自動車
西埠頭３～５号岸壁	390	−7.5	5,000	3	一般貨物
西埠頭６、７号岸壁	200	−5.5	2,000	2	一般貨物
西埠頭８、９号岸壁	200	−5.5	2,000	2	金属くず
西埠頭１０号岸壁	310	−14.0	50,000	1	コンテナ
中央埠頭１、２号岸壁	260	−7.5	5,000	2	一般貨物
中央埠頭３～５号岸壁	260	−5.0	1,000	3	水産品
東埠頭１～４号岸壁	372.6	−5.0	1,000	4	−
東埠頭５、６号岸壁	160.8	−5.0	1,000	2	砂、砂利
中電専用岸壁	100	−7.0	3,000	1	原発用機材
シェブロンジャパン㈱専用さん橋	56	−5.0	5,000	1	石油製品

臨港交通施設

道路

名称	延長（m）	車道幅員
臨港道路１～４号線	7,314.00	5.50～13.00
港内道路１～21号線	10,283.24	4.00～20.85
合計	17,597.24	

荷さばき施設

荷さばき地、上屋及び軌道走行式荷役機械

名称	設置数	面積(㎡)	構造	主要取扱貨物	備考
西埠頭1,2号荷さばき地	2	77,666	アスファルト舗装	完成自動車	指定保税地域、保税蔵置場
西埠頭3~5号荷さばき地	3	16,962	アスファルト舗装	一般貨物	保税蔵置場（３、４号）
西埠頭6,7号荷さばき地	2	5,968	アスファルト舗装	一般貨物	
西埠頭8,9号荷さばき地	4	18,355	アスファルト舗装	金属くず	
西埠頭10号荷さばき地	1	47,462	アスファルト舗装	コンテナ	指定保税地域
中央埠頭1,2号荷さばき地	2	9,441	アスファルト舗装	一般貨物	保税蔵置場（１号）
中央埠頭上屋1号	1	840	鉄骨平屋建	一般貨物	保税蔵置場
中央埠頭上屋2号	1	1,680	鉄骨平屋建	一般貨物	保税蔵置場
コンテナクレーン1,3号機	2	−	−	コンテナ	吊り上げ荷重52.4ｔ

保管施設

野積場及び貯木場

名称	面積(㎡)	主要取扱貨物	備考	名称	面積(㎡)	主要取扱貨物	備考
中央埠頭野積場１号	15,709	一般貨物	保税蔵置場	西埠頭野積場４号	11,114	一般貨物	保税蔵置場
中央埠頭野積場２号	14,392	一般貨物	保税蔵置場	西埠頭野積場６号	961	コンテナ	指定保税地域
中央埠頭野積場４号	15,545	一般貨物	保税蔵置場	西埠頭野積場７号	8,173	コンテナ	指定保税地域
野積場５号	4,191	ウォラストナイト	保税蔵置場	西埠頭野積場８号	11,435	自動車	保税蔵置場
野積場６号	3,313			西埠頭小計	31,683	−	
野積場７号	6,967	一般貨物	保税蔵置場	水面貯木場	118,856	木材	
野積場８号	8,104	一般貨物	保税蔵置場				
野積場11号	7,464	一般貨物	保税蔵置場				
小計	75,685	−	−	合計	226,224	−	−

※保税蔵置場及び植物検疫土場は、御前崎埠頭株式会社が指定を受けている。

港湾環境整備施設

海浜、緑地、広場及び植栽

名称	面積等	備考
御前崎港海岸	19.1ha	緑地公園（マリンパーク御前崎）
公園Ⅰ	面積　22,674㎡	エコパーク
公園Ⅱ	面積　6,503㎡	

移動式施設

移動式荷役機械

名称	能力	対象貨物
タイヤマウント式ジブクレーン	吊り上げ荷重　３９.２ｔ	コイル、コンテナ等重量物

御 前 崎 港 の あ ゆ み

西暦	年・月・日	記　　事
1936	昭11. 3. 4	避難港指定
1948	23. 7.15	港域指定
〃	23.11. 1	静岡県御前崎港修築事務所設置（現 御前崎港管理事務所）
1951	26. 1.19	地方港湾指定
1952	27.11.10	港湾区域指定
1960	35. 3.25	避難港完成
1962	37. 4.24	港湾隣接地域指定
1964	39. 4. 8	海岸保全区域指定（御前崎地区・白羽地区）
1965	40. 7.20	臨港地区指定
1971	46. 3.31	中央埠頭１号岸壁（-7.5ｍ）完成
〃	46. 4. 1	関税法による開港指定（県下３番目）
1972	47. 4. 1	中央埠頭２号岸壁（-7.5ｍ）完成
1973	48. 1.17	出入国管理令による出入国港の指定
1974	49. 8. 1	植物防疫法による指定港
1975	50. 4.22	重要港湾の指定
1976	51. 7.27	御前崎港港湾計画決定（多目的港）
1985	60. 1. 1	西埠頭１号、２号岸壁（-１２.０ｍ）完成
1986	61. 3.17	中央１号県営上屋（８４０㎡）完成
〃	61.12.23	御前崎港港湾計画（改訂）
1988	63.10. 1	無線検疫港指定
1990	平02. 4. 1	西埠頭６号、７号岸壁（-5.5ｍ）完成
1991	03. 3.27	中央２号県営上屋（１,６８０㎡）完成
〃	03.11.21	内航定期RORO船就航
1994	06. 9. 9	御前崎港港湾計画（改訂）
1996	08.12. 1	おまえざきポートラジオ免許
1997	09. 2.27	港湾区域変更
〃	09. 8. 4	自動車運搬船が初入港
1999	11.12. 1	ジブクレーン完成
2000	12.11.10	西埠頭５号岸壁（－７.５ｍ）完成
2001	13. 1. 5	西埠頭８号、９号岸壁（－５.５ｍ）完成
〃	13. 2.27	西埠頭３号、４号岸壁（－７.５ｍ）完成
2003	15. 3.31	西埠頭10号岸壁（－１４.０ｍ）完成
2004	16. 1.31	西埠頭女岩地区国際物流ターミナル供用開始
〃	16.10.31	外航定期コンテナ船就航
2010	22. 8. 3	「新規の直轄港湾整備事業着手対象とする港湾」に選定
2011	23. 3.29	臨港地区変更
2015	27. 8. 1	「みなとオアシス」に認定
2021	令03. 7. 5	御前崎港管理事務所庁舎移転、津波避難ビル指定

御 前 崎 港 建 設 概 要

御前崎港は駿河湾の湾口部にあり、季節風に対して静穏な水面を有するため、古くから付近を航行する船舶の避難場所として利用されてきた。また、近隣の風光明媚な海岸線は、海水浴、磯遊び、ウインドサーフィン、クルージングなどの海洋レジャーの拠点としても脚光を浴びている。

◆避難港として

このような地理的条件に恵まれ、また関係各方面からの熱烈な要望により、昭和11年に避難港の指定を受けた。しかし、戦時中は港湾建設の着工に至らず、避難港修築事業として建設の第一歩を踏み出したのは昭和23年のことである。以来昭和34年度までに、東防波堤1,167ｍ、泊地35,000㎡（－5.0ｍ）が完成し、避難港工事が完了した。

◆地方港湾として

この間、昭和26年には港湾法に基づく地方港湾の指定を受けた。戦後日本経済の復興に伴い、砂利・砂・水産品等を取り扱う目的で昭和34年度から昭和44年度までに、中央埠頭３、４号、東埠頭１～５号、ケーソンヤード、小型船船揚場及びこれらの後背地が整備された。

一方、昭和40年代に入り、旺盛な住宅投資等を反映し県内の外材需要量は急増した。このため、清水港の補完的役割を果たすべく木材港として整備することが計画され、昭和45年度から昭和50年度にかけ、中央埠頭１、２号岸壁（5,000ﾄﾝ岸壁、水深－7.5ｍ）及び背後の埠頭用地並びに工業用地が整備された。

また、昭和46年には関税法に基づく開港の指定を受け、これを契機に木材輸入は飛躍的に増大、高度成長期を支えた。

◆重要港湾として

このような港勢の進展に伴い、昭和50年には港湾法に基づく重要港湾に指定された。

さらに、木材港としてのみならず県中西部における物流、産業開発の拠点として多目的な利用を目指した計画が決定され、昭和49年度から西埠頭の埋立工事に着手し、昭和59年度に西埠頭１,２号岸壁（30,000ﾄﾝ岸壁、水深-12.0m）が10年の歳月をかけて完成、昭和60年度には中央埠頭上屋１号が、平成２年度には同上屋２号が完成した。

整備の進展を受け、平成３年度には初のＲＯＲＯ船による定期航路が開設、平成９年度からは完成自動車の輸出が始まるなど、着実に港の利用拡大が図られてきた。

また、平成16年１月にコンテナクレーンを備えた女岩地区国際物流ターミナルが供用開始し、同年10月には待望の外航定期コンテナ船の第１船が入港、現在は、シンガポール・マレーシア航路が就航しているほか、内航船によるフィーダー輸送も行われている。

そして、平成22年８月には、全国102港の重要港湾から本港を含む43港が「新規の直轄港湾整備事業着手対象とする港湾」に選定されるなど、御前崎港は県中西部の物流を担う多目的流通港湾として大きな期待が寄せられている。

また、本港をとりまく環境は、金谷御前崎連絡道路の建設が促進されるとともに、新東名高速道路や富士山静岡空港、東名相良牧之原インターチェンジ、掛川インターチェンジの開設等、交通体系や工業団地の整備等の経済発展のための基盤整備が着々と進んでおり、県中西部における企業立地の活発化等を背景に県内で最も注目される地域の一つとなっている。

御前崎港の現況　（令和7年4月1日現在）

①防波堤Ⓐ
②防波堤Ⓑ
③防波堤Ⓒ
④防波堤（東）
⑤防波堤（西）
⑥西埠頭１号岸壁（-１２.０m）
⑦西埠頭２号岸壁（-１２.０m）
⑧西埠頭３号岸壁（-7.５m）(耐震)
⑨西埠頭４号岸壁（-7.５m）(耐震)
⑩西埠頭５号岸壁（-7.５m）
⑪西埠頭６号岸壁（-５.５m）
⑫西埠頭７号岸壁（-５.５m）
⑬西埠頭８号岸壁（-５.５m）
⑭西埠頭９号岸壁（-５.５m）
⑮西埠頭１０号岸壁（-１４.０m）(耐震)
⑯中央埠頭１号岸壁（-7.５m）
⑰中央埠頭２号岸壁（-7.５m）
⑱中央埠頭３～５号岸壁（-５.０m）
⑲東埠頭１～４号岸壁（-５.０m）
⑳東埠頭５、６号岸壁（-５.０m）
㉑中部電力㈱専用岸壁（-7.０m）
㉒シェブロンジャパン㈱ドルフィン（-５.０m）
㉓西埠頭荷さばき地１、２号
㉔西埠頭荷さばき地３号
㉕西埠頭荷さばき地４号
㉖西埠頭荷さばき地５号
㉗西埠頭荷さばき地６、７号
㉘西埠頭荷さばき地８－１、２号
㉙西埠頭荷さばき地９－１、２号
㉚西埠頭荷さばき地１０号
㉛中央埠頭荷さばき地１、２号
㉜中央埠頭上屋１、２号
㉝南駿河湾漁協魚市場
㉞中央埠頭野積場１号
㉟中央埠頭野積場２号
㊱中央埠頭野積場４号
㊲官庁船等船だまり
㊳野積場５号
㊴野積場６号
㊵野積場７号
㊶野積場８号
㊷野積場１１号
㊸西埠頭野積場４号
㊹西埠頭野積場６号
㊺西埠頭野積場７号
㊻西埠頭野積場８号
㊼水面貯木場
㊽マリンパーク御前崎
㊾ナカジマ鋼管㈱
㊿シェブロンジャパン㈱
(51)御前崎港運倉庫
(52)御前崎港マリーナ
(53)アオキトランス㈱御前崎国際物流センター
(54)御前崎共同物流センター
(55)エコパーク
(56)㈱アサバ
(57)㈱プラニック
(58)合同会社御前崎港バイオマスエナジー

利用料金等

西埠頭ガントリークレーン

(1) 港湾施設使用料

令和7年4月1日現在

区分	算定単位	使用料金		備考
		外航船舶	内航船舶	
岸壁・さん橋	総トン数1トン24時間につき	10円90銭	11円90銭	
	使用時間が2時間以上12時間以下の場合	8円20銭	8円80銭	
	使用時間が2時間未満の場合	4円90銭	5円10銭	

区分				算定単位	使用料金	備考
野積場・荷捌地	特級	一般使用	貨物搬入の日から起算して15日まで	1㎡1日につき	5円 80銭	●専用使用は野積場のみ ●荷さばき地、野積場の等級 特級 知事が別に告示で定める 1級 特級以外で舗装されたもの 2級 未舗装
			貨物搬入の日から起算して16日以後		8円 90銭	
		専用使用		1㎡1月につき	151円	
	1級	一般使用	貨物搬入の日から起算して15日まで	1㎡1日につき	3円 90銭	
			貨物搬入の日から起算して16日以後		5円 80銭	
		専用使用		1㎡1月につき	103円	
	2級	一般使用	貨物搬入の日から起算して15日まで	1㎡1日につき	3円 10銭	
			貨物搬入の日から起算して16日以後		5円 10銭	
		専用使用		1㎡1月につき	84円	
上屋	6級	一般使用	貨物搬入の日から起算して15日まで	1㎡1日につき	8円 90銭	
			貨物搬入の日から起算して16日以後から30日まで		18円 50銭	
			貨物搬入の日から起算して31日以後		36円 90銭	
		専用使用		1㎡1月につき	238円	
貯木場	水面貯木場			1㎡1月につき	13円 50銭	
荷役機械	ジブクレーン			1台1時間につき	34,130円	
	ガントリークレーン			1台30分につき	39,910円	

(2) 入港料

区分	料率		
	算定単位	金額	備考
基準料率	入港1回 総トン数 1トンにつき	2円に20銭を加えた額	総トン数700トン未満の船舶については徴収しない。
外航船舶の料率		2円	
内航船舶の料率		基準料率の2分の1の額	

注) 1 同一船舶が1日に2回以上入港するときは、1日につき入港1回とみなす。
2 同一船舶が1月に11回以上同一港湾に入港するときは、1月につき入港10回とみなす。

西埠頭1、2号荷さばき地

地 理 的 条 件

☆位置

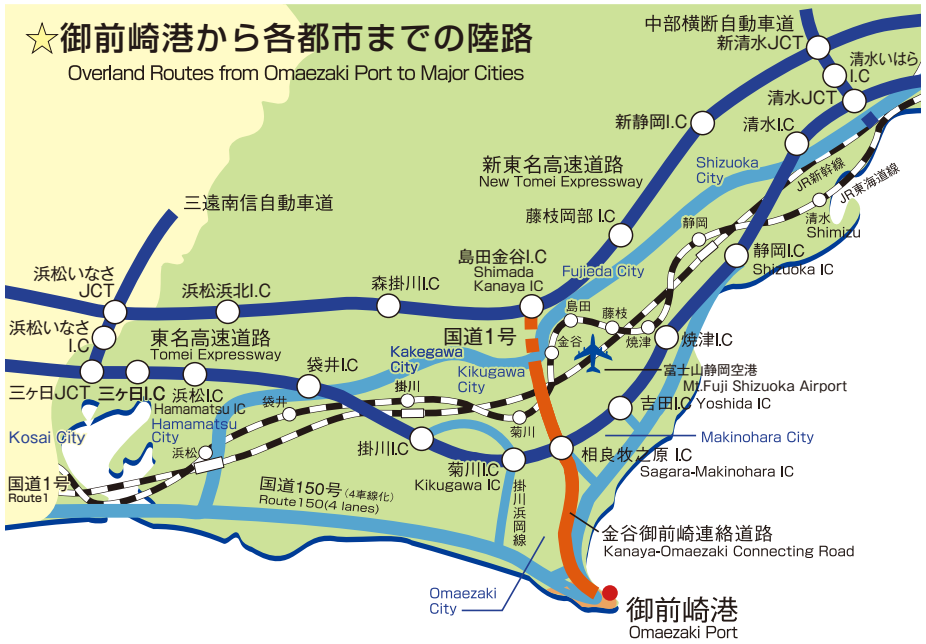
御前崎港は、静岡県のほぼ中央で最南端に位置している。陸上交通は静岡市と浜松市を結ぶ国道150号が付近を通過しており、両市にそれぞれ約1時間で連絡できる。また、東名高速道路の相良牧之原インターチェンジから京浜、中京地区とは、短時間で行き来できる。

☆他の港湾との関係

本港の輸出貨物は、完成自動車、自動車部品が主なもので、仕向国はベルギー、シンガポール、イタリア、ドイツ、メキシコ等である。

輸入貨物は、完成自動車、鉄鋼等で、仕出国は中国、韓国、インドネシア等である。

また、内貿は自動車部品、石材等で、移出入先は兵庫県等の港湾である。



都市名等	距離	摘要	都市名等	距離	摘要
静岡市清水区	67		磐田市	42	
静岡市葵区	50		浜松市	52	
焼津市	35		相良牧之原IC	20	東名
藤枝市	31		菊川IC	24	〃
島田市	31		吉田IC	24	〃
掛川市	32				
袋井市	37				

主な港湾関係官公署・団体

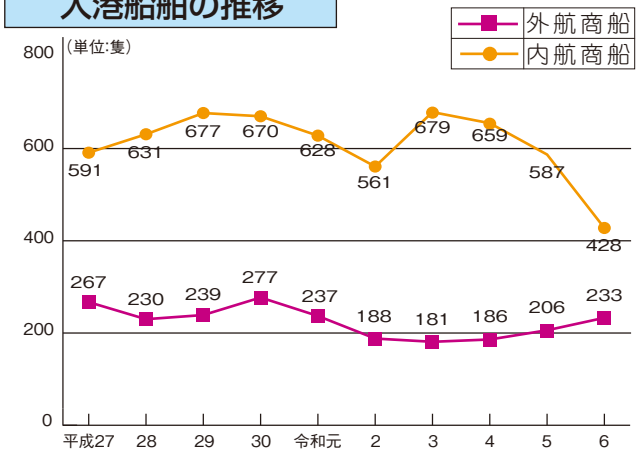
名称	所在地	電話番号
静岡県御前崎港管理事務所	御前崎市港6170-1	0548-63-3213
清水海上保安部御前崎海上保安署	御前崎市港6170-2	0548-63-4999
清水海上保安部交通課	静岡市清水区日の出町9-1	054-355-0225
中部地方整備局清水港湾事務所御前崎港事務所	御前崎市港6170	0548-63-4840
中部運輸局静岡運輸支局	静岡市駿河区国吉田2-4-25	054-261-2939
静岡地方気象台	静岡市駿河区曲金2-1-5	054-286-6919
清水税関支署御前崎出張所	御前崎市港6170-2	0548-63-6343
名古屋出入国在留管理局静岡出張所	静岡市葵区伝馬町9-4	054-653-5571
名古屋植物防疫所清水支所	静岡市清水区日の出町9-1	054-352-3775
名古屋植物防疫所清水支所静岡空港出張所	牧之原市坂口3336-4	0548-29-2430
名古屋検疫所焼津出張所	焼津市中港2-7-21	054-352-6012 (清水検疫所支所検疫衛生課)
菊川警察署	菊川市加茂5889	0537-36-0110
牧之原警察署	牧之原市細江2737	0548-22-0110
御前崎市役所	御前崎市池新田5585	0537-85-1164
牧之原市役所	牧之原市相良275	0548-53-2647
御前崎市消防署	御前崎市池新田5151-1	0537-85-2119
御前崎市商工会	御前崎市池新田5484-1	0537-86-2146
牧之原市商工会	牧之原市波津691-2	0548-52-0640
御前崎市観光協会	御前崎市港6099-1	0548-63-2001
(一社)まきのはら活性化センター	牧之原市静波1771-5	0548-22-5600
南駿河湾漁業協同組合	御前崎市港6131	0548-63-3111
御前崎埠頭株式会社	御前崎市港6129-1	0548-63-3021
御前崎港運株式会社	御前崎市港6129-1	0548-63-2562
御前崎港ポートセールス実行委員会	御前崎市港6170-1	0548-63-2567
御前崎港安全対策協議会	〃	0548-63-3213
御前崎港振興会	御前崎市池新田5585 (御前崎市役所企業港湾室内)	0537-85-1164
御前崎港客船誘致協議会	〃	〃
御前崎清港会	御前崎市港6129-1 (御前崎埠頭㈱内)	0548-63-3021
全日本海員組合静岡支部	静岡市清水区入船町7-5	054-352-9136
全日本港湾労働組合清水支部	静岡市清水区築地町7-32	054-354-3266

港　勢

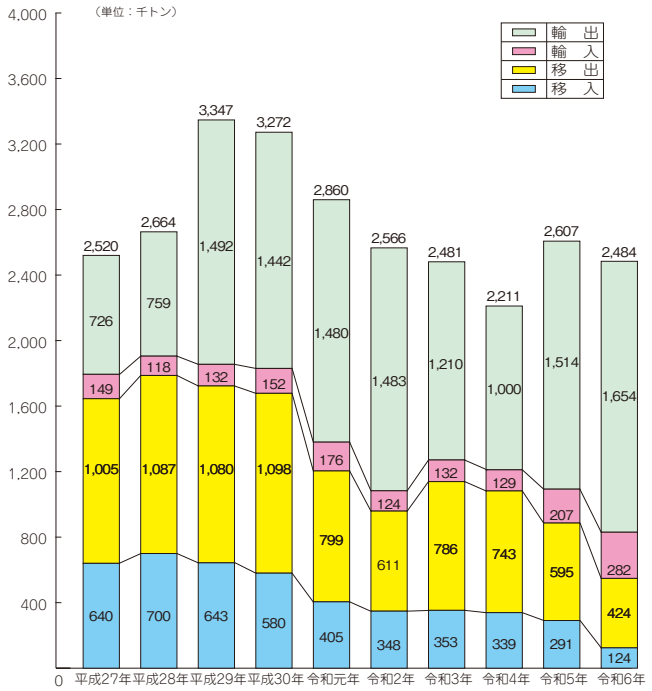
本港の取扱貨物量は、令和元年以降200～300万トンの間で推移している。輸出・移出の割合（約８割）が高く積出港としての特徴がある。主な取扱貨物は完成自動車と自動車部品である。

令和６年の取扱貨物量は、ＲＯＲＯ貨物の取扱休止に伴う移出入量の減少等により、総計で2,483,843トン（前年比4.7％減）となった。また、バイオマス発電所の本格稼働に向けた調整に時間を要し、木材チップ等の燃料の取扱量も低調だった（34,181トン）。一方で完成自動車関連貨物は好調に推移し、輸出完成自動車は前年比7.5％増の1,387,350トン（取扱貨物量全体の55.9％）、自動車部品は前年比31.9％増の437,096トン（取扱貨物量全体の17.6％）となった。

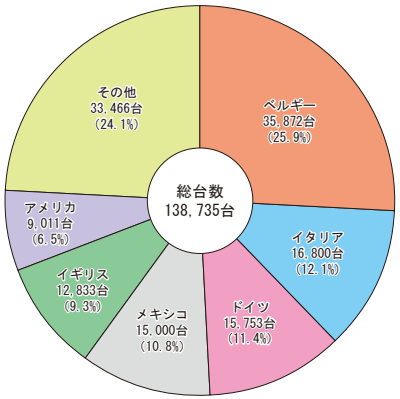
入港船舶の推移



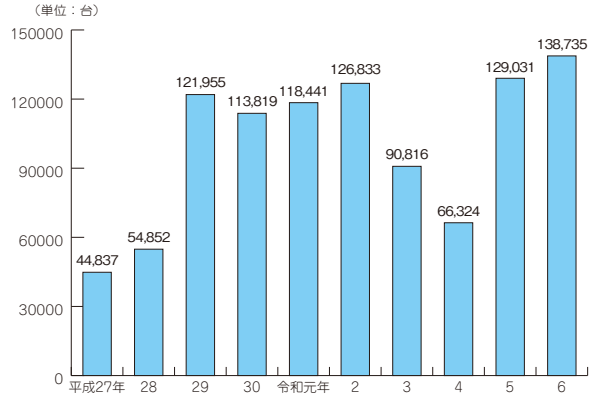
海上出入貨物の年別比較



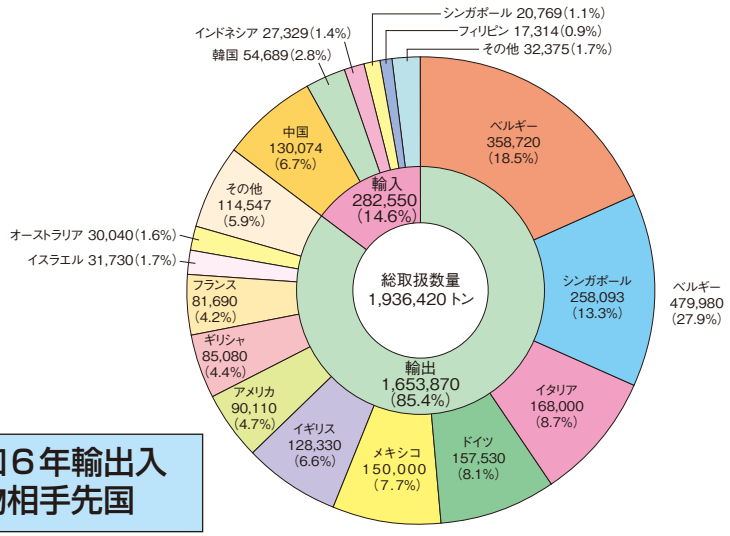
令和６年輸出自動車の仕向地



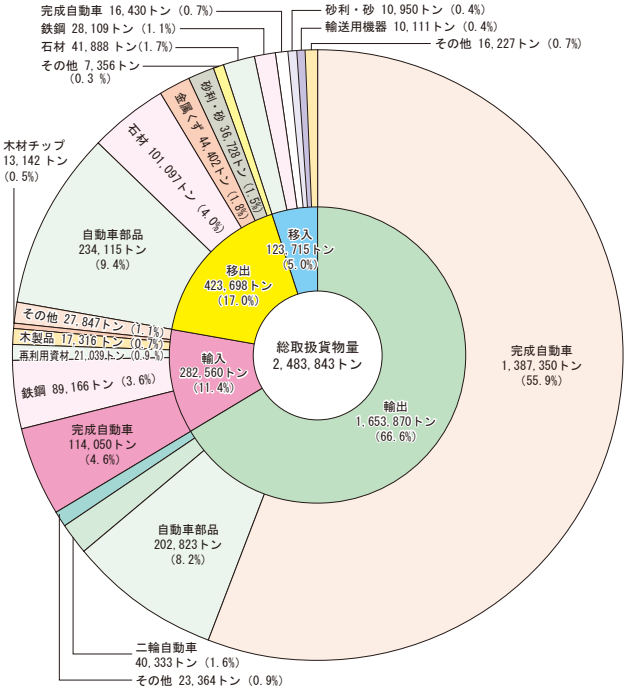
完成自動車輸出台数の推移



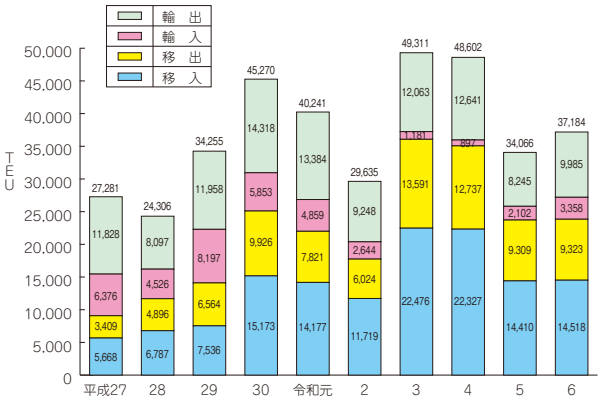
令和６年輸出入貨物相手先国



令和６年海上出入貨物構成



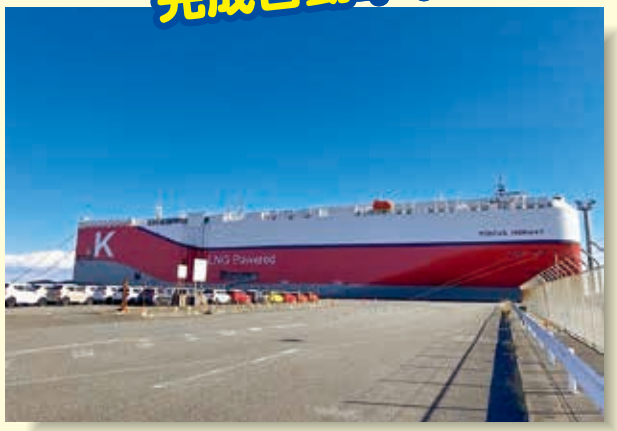
コンテナ貨物取扱量実績の推移



新時代に向けて発展する御前崎港

★コンテナ輸送に対応する大型外貿埠頭

★県内唯一の完成自動車取扱拠点



★広域幹線道路との連絡

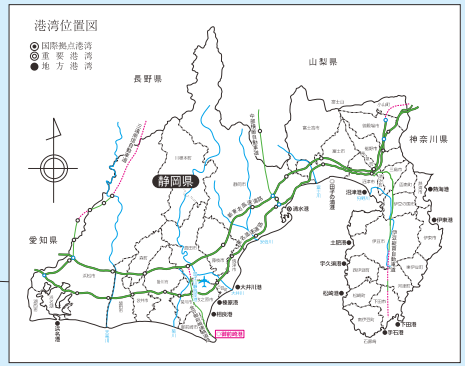
★大型客船の寄港で地域の賑わいづくり

★バイオマス発電による脱炭素化社会への貢献

合同会社御前崎港バイオマスエナジー　提供

★海洋レクリエーションに対応

御前崎港平面図



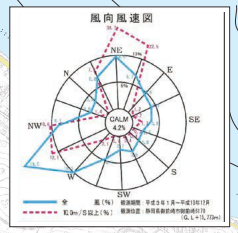
臨港地区	
	商港区
	工業港区
	漁港区
	修景厚生港区
	マリーナ港区

凡例	
	岸壁
	将来計画
	主要道路(既設)
	〃(計画)
	海岸保全区域

臨港道路	
	臨港道路1号線
	臨港道路2号線
	臨港道路4号線
	港内道路1号線
	港内道路10号線
	港内道路11号線
	港内道路13号線
	港内道路17号線
	その他の臨港道路

潮位	
球分体	+3.465
既往最高潮位(H.H.W.L.)	(2013.10.12) +2.650
朔望平均満潮面(H.W.L.)	+1.720
平均水面(M.S.L.)	+1.000
東京湾中等潮位(T.P.)	+0.830
朔望平均干潮面(L.W.L.)	+0.030
工事用基準面(D.L.)	±0.000

観測期間:2018年～2023年
観測場所:御前崎験潮所



☆港湾の区域　　平成14年3月29日変更告示

港湾法に基づく港湾区域

御前崎三角点(北緯34度36分16秒、東経138度12分56秒)から97度49分09秒、1,690.61メートルの地点(イ)、同地点から10度30分00秒、4,600.01メートルの地点(ロ)まで引いた線、同地点から322度30分00秒、2,130メートルの地点(ハ)まで引いた線、同地点から232度30分00秒、2,963メートルの地点(ニ)まで引いた線、同地点から187度29分59秒、745メートルの地点(ホ)まで引いた線、同地点から144度39分59秒、868.9メートルの地点(ヘ)まで引いた線、同地点から212度30分00秒、516.25メートルの地点(ト)まで引いた線、同地点から142度29分59秒、510.92メートルの地点(チ)まで引いた線、同地点から218度22分47秒、276.61メートルの地点(リ)まで引いた線及び陸岸により囲まれた海面。

港則法に基づく港の区域(港域)

御前埼灯台(北緯34度35分45秒、東経138度13分33秒)から47度1,000メートルの地点から10度4,700メートルの地点まで引いた線、同地点から323度2,100メートルの地点まで引いた線、同地点から233度に引いた線及び陸岸により囲まれた海面。

S=1:10,000
0　500　1,000m

遠州灘